

2024年7月5日

HAKUHODO EC+「地域 DX ソリューション」、
観光や地域物産を支援する新メニュー「観光 DX ソリューション」を提供開始
—観光誘客だけでなく、“観光×物産”で地域の「関係人口」創出を目指す—

株式会社博報堂（本社：東京都港区、代表取締役社長：水島正幸）の EC 領域に特化した組織横断型プロジェクト「HAKUHODO EC+」は、日本各地域の地方自治体・事業者の EC/DX 支援を行う「地域 DX ソリューション」の新たなメニューとして、各地域の物産から観光までを統合的に支援する「観光 DX ソリューション」を提供開始いたしました。



2023年2月に提供を開始した HAKUHODO EC+「地域 DX ソリューション」（※1）は、各地域に即した地方自治体・事業者の EC/DX における課題解決や運用支援を行うソリューションとして、「産地直送 EC モール立ち上げ」「EC 事業診断」「EC モール運用代行」「新商品開発」「地域ライブコマース」「地域 DX 教育」の6つのメニューを提供しています。そしてこの度、新メニューとして「観光 DX ソリューション」の提供を開始いたしました。

■地域と継続的に関わる「関係人口」の創出が地方圏の重要な課題に

昨今のインバウンド需要の高まりとともに、2024年1-3月期の日本人国内旅行消費額は前年同期比11.8%増、コロナ禍以前の2019年同期比でも13.0%増となる4兆7,574億円（※2）におよぶなど、日本国内の観光消費はますます拡大しています。一方で、人口減少や高齢化により地域づくりの担い手不足に直面している地方圏にとっては、観光などで一時的に訪れる「交流人口」だけでなく、その地域と多様に、継続的に関わる「関係人口」と呼ばれる地域外の人材をいかに創出し地域づくりに参加してもらうかが、重要な課題となっています。

■誘客だけでなく、「交流人口」の「関係人口」への変容を促す「観光DXソリューション」
 このような背景から「観光DXソリューション」では、観光誘客だけでなく、“観光×物産”の取り組みにより、「交流人口」の「関係人口」への変容を促すための支援を行います。

観光DXを実現する4ステップ



観光誘客を最大化するためのPRサイトやSNSアカウントといった基盤の構築、そこから取得した顧客データを活用した各地域への再来訪を促すリテンションマーケティングといった従来の観光DX支援はもちろん、フルファネルでコマース領域の支援を行うHAKUHODO EC+の強みを生かしたソリューションを提供します。たとえば、オリジナルのデジタル会員証プログラムでは、デジタルスタンプラリーの実施や道の駅・地域の飲食店などで使用できるクーポンの配布といった“観光中”の支援だけでなく、産地直送型物産モール（※3）での購買・ふるさと納税への誘導も行い、“観光後”もつながっていくことで、観光客の「交流人口」から「関係人口」への変容を支援します。

観光と物産を掛け合わせた「関係人口」を増加させるためのオリジナルソリューション



HAKUHODO EC+「地域 DX ソリューション」では今後も、各地方自治体・事業者との様々な取り組みを通じ地域ビジネスの活性化を支援するとともに、支援領域を拡張するための体制構築・ソリューション開発を進めてまいります。

また HAKUHODO EC+は、今後もあらゆるバリューチェーンにおいて企業・団体のマーケティング DX・事業成長をフルファネルで支援してまいります。

(※1) HAKUHODO EC+、産直 EC モール立ち上げなど、地方の自治体や事業者の DX・EC 支援を行う「地域 DX ソリューション」を提供開始：

<https://www.hakuhodo.co.jp/news/newsrelease/102017/>

(※2) 観光庁「旅行・観光消費動向調査 2024 年 1-3 月期（速報）」：

https://www.mlit.go.jp/kankocho/news02_00009.html

(※3) 博報堂プロダクツが提供するオリジナルのカートシステム「EC Cart+」を用いることで利用可能

<「地域 DX ソリューション」ウェビナー開催情報>

【物産から観光、ふるさと納税まで！HAKUHODO EC+「地域 DX ソリューション」】

開催日時：2024 年 7 月 25 日（木）15:00 ～ 16:00 ※アーカイブ配信あり

参加方法：事前登録制

参加費：無料

申込締切：2024 年 7 月 22 日（月）15:00

詳細・申込：<https://www.bizgarage.jp/webinar/20240725>

<「地域 DX ソリューション」について>

「地域 DX ソリューション」は、「HAKUHODO EC+」のメンバーである博報堂 D Y グループの、博報堂・博報堂プロダクツ・セレブリックス・ソウルドアウト・SO Technologies・Hakuhodo DY ONE 各社が一体となって企画・運営を行います。各社の地域に即した課題解決力や運用支援などの専門スキル、ノウハウを活かすことで、地方自治体・事業者の EC を軸にした販促強化や DX スキルアップを行うことが可能です。

<「HAKUHODO EC+」について>



<https://www.hakuhodo.co.jp/ecplus>

「HAKUHODO EC+」は、博報堂 D Y グループ内各社および協力会社のナレッジやスキルを集約し、EC を起点とした企業のさまざまな価値創造 DX の推進をワンストップでサポートするために、EC 領域に特化した博報堂 D Y グループ横断型プロジェクトです。新しいコマース、新しい EC の可能性をいち早くキャッチし、市場分析・課題発見・戦略構想からシステム開発・EC サイト構築、実装・集客・CRM、さらにはフルフィルメントやコンタクトセンター等の運用にいたるまで、あらゆるバリューチェーンにおいて企業のマーケティング DX・事業成長をフルファネルで支援してまいります。

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社博報堂 広報室 西川・白川 tel：03-6441-6161 e-mail：koho.mail@hakuhodo.co.jp